

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
荻野利彦
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

菊地 臣一
編集委員
金谷文則
黒坂昌弘
清水克時
高岸 憲二
土屋 弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川 秀樹

編集同人

井形高明 澤村 誠志
生田義和 田辺剛造
井樋栄二 田畑四郎
岩田 久 玉置哲也
岩本幸英 中村耕三
大井利夫 馬場久敏
小野村敏信 浜西千秋
加藤博之 廣谷速人
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
榊田喜三郎 持田讓治
酒匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

今年も「臨床整形外科」をよろしく願い申し上げます。

さて、2011年は日本も世界も激動の時代でした。日本は大震災にみまわれ、原発事故が発生し、政治はガタガタ、経済も停滞したままでした。世界に目を向けても、ヨーロッパの経済危機は終息をみせず、アラブの春と称して独裁政治に終止符が打たれ、さらに、ビン・ラディン、カダフィ、金正日という誰しも知るテロリストたちが命を落としました。

また、昨年10月にアップル創業者であるスティーブ・ジョブズ氏が肺癌との戦いに敗れました。コンピューター事業で世界を変えるということを掲げ、世界中の人に夢と希望を与えてくれた功績は大きく、そして、どん底を経験して這い上がり、数々の成功を収めた彼の人生に学ぶことは多いと思います。彼がスタンフォード大学で行った演説はつとに有名です。

彼は、「創造とは無から有を作り出すことだけではない。すでにあるものを改良したり、組み合わせたりして新たなものを作り出すことも創造である。多くを経験し、情報を集積する。それがいつか組み合わせることにより新たな展開がもたらされる」と言っています。臨床医学はまさにこれだと思います。基礎医学が生み出した知見や、他の領域にすでにあるものを応用することで整形外科学も発展を遂げていきます。

さらに、「仕事に情熱を注ぐことが必要である」と言っています。仕事を愛すればこそいい仕事ができ、いつか自分の仕事の素晴らしさ、意義を確信する日が来ることになります。情熱があれば、自分が思っていた限界を上回る仕事が可能となるわけです。ぜひ、若い先生方は、学位取得のための研究や臨床研究に情熱を抱いてください。上司に言われたからやっているという情熱の注がれていない論文や発表はすぐ見破られてしまいます。

今年は辰年です。是非、昇竜であってほしいものです。竜頭「竜尾」となるようにしたいものです。視座では、高井教授が日ごろわれわれが疑問に思うところを書いていて、示唆に富んでいます。1月号から連載を開始した「整形外科最前線—あなたならどうする?」はいかがでしょうか? 臨床現場で対峙した時、多少とも診断や治療が難しい症例を呈示して、一つの回答(もちろん正解というわけではありません)を用意して解説を加えています。種々の領域の疾患が今後登場してきますので、臨床現場の最前線でお役にたてていただければ幸いです。

最後になりますが、読者諸氏の明るい希望に満ちた1年を祈念いたします。
(土屋弘行)

臨床整形外科 (第47巻第2号)

2012年2月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,625 円(本体 2,500 円+税 5%)

2012年 年間購読料(税込、送料弊社負担)

冊子版 29,400 円

冊子+電子版/個人 34,400 円

冊子+電子版/共有 38,900 円

電子版/個人 29,400 円

電子版/共有 33,900 円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

オンライン投稿 ID: rinseige パスワード: rinseige

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2012, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (株)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。